

県社協職員から8団体を代表して子ども靴を受け取る川越子ども応援パントリーの時野蘭代表（右）

さいたま市浦和区の彩の国すこやかプラザ（県社協提供）



さいたま市の県社会福祉協議会（山口宏樹会長）と県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会は、同市浦和区針ヶ谷の彩の国すこやかプラザで、両団体が実施している衣類バンク事業に寄贈された靴を、県内8団体に配布した。

**衣類バンク寄贈の靴 県内8団体に配布**

県社協

配布された靴は、靴の全国チェーン「チヨタ」が寄贈した新品の子ども靴約800足で、同社は継続的に衣類バンク事業を支援。子どもたちに新しい靴を履いてもらいたいと、県内のフードパントリーや学習支援教室を通じて、プレゼントすることになった。

衣類バンク事業の問い合わせは、同事務局（県社協生活支援課、☎048・8222・1249）へ。（高梨肇）